

③ 虫と友だちになろう

- 1 子どもたちに伝えたいこと
- ・虫をきっかけとして身近な生き物に親しむ。

2 実施時期：通年

3 実施場所：野外（校庭や公園など）

4 対象学年：低学年

5 関連教科：生活科、総合

6 時数：1 時限～2 時限

7 事前準備

- ・公園管理者への申請（必要な場合）
- ・フィールドの下見
- ・必要に応じて班分け
- ・ワークシートの作成・印刷

8 当日

(1) 準備する材料や道具

学校：印刷したワークシート、筆記具、画板、虫入れ（ペットボトルなどで手作り）

どんぐりクラブ：虫メガネ、観察ケース、ボランティア袋（ゴミ拾い用）

(2) 授業の流れ

① あいさつ・注意

② ワークシートの説明

- ・今日は皆さんに虫と友だちになってもらいたいと思う。
- ・どこを探したらいいか、プリントを見てヒントにする。
- ・虫がどこにいるか、何をしているか、まずは捕らないでよく見る。
- ・虫をじっくり見たい場合は、捕まえてそっと虫入れに入れる。
- ・虫が見つけれなかったら、見つけた友達と一緒に見ることにする。

③ 虫探し

- ・どんぐりクラブの人は、子どもたちの相談にのり、見つける手伝いをする。

④ 虫の観察とワークシートへの記入

- ・班分けをした場合は班ごとに集まって作業。時間があればワークシートの裏に絵をかく。

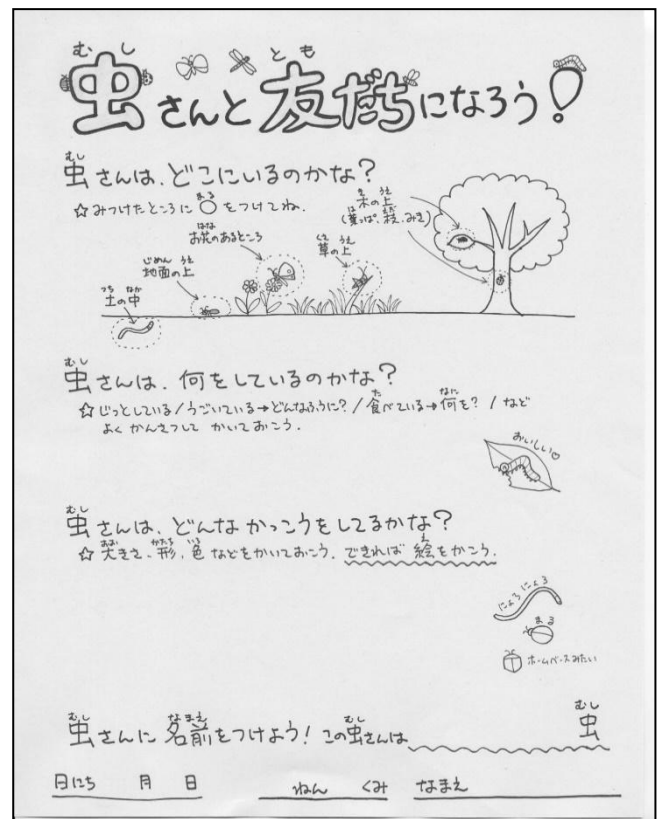
⑤ 発表

- ・どんな虫を見つけたか、どこで見つけたかなどを発表してもらおう。

⑥ 終わりのあいさつ

9 備考

- ・事前に虫を見つけやすい場所を確認しておくといよい（できれば先生とも情報共有しておく）。
- ・身近なフィールドで実施できる。
- ・虫が多い春～秋が適期。
- ・冬の場合は冬用のワークシートを用意する。



<ワークシート>